

子ども用車椅子  
これまでに  
送り届けた国々

累計 23ヶ国

6,581台

2017年12月現在

あなたの  
サポートを  
求めています

世界の肢体不自由の子どもたちにもたちに動ける喜びを。



## 提供する

- 不要になった子ども用車いすを首都圏特別支援学校のPTAや養育センターのご協力で収集しています。
- 個人の方は送料ご負担で送ってください。

送り先 福生市加美平3-7-13 森田祐和 宛



## 会員になる

- 会員としての活動への参加をお待ちしています。
- 年会費は個人3,000円、法人は20,000円です。
- 入会希望者には入会申込書をお送りします。



## 寄付する

- 国内外の活動に経済的支援をお願いします。
- 海外へ送るには整備費・輸送費など1台約1万円がかかります。

お振込先

郵便振替 口座記号番号: 00130-9-389966  
海外に子ども用車椅子を送る会  
多摩信用金庫 昭島支店 普通 3933782  
海外に子ども用車椅子を送る会



## 活動する

- 会員でなくとも洗浄整備等の作業に参加できます。
- 毎月第3日曜日に例会で整備作業を行っています。
- 参加者の交流の場です。見学参加を歓迎します。

活動場所

多摩包装工業株式会社  
羽村市緑ヶ丘5-10-5  
(青梅線羽村駅から12分)

毎月第3日曜日  
kaigaikurumaisu.org  
詳細はHPで



ホームページ <http://kaigaikurumaisu.org/>

発行元 / 海外に子ども用車椅子を送る会 東京都福生市加美平3-7-13 TEL042-553-2342

N P O 法 人

# 海外に 子ども用 車椅子を 送る会



活動  
レポート  
2018年1月 第17号



ネパール

## ポカラ市周辺の子どもたちへ 2017年12月 95台

2013年に続き現地社会福祉団体CBRSポカラとの共同活動で子どもたちに車椅子を届けました。街では支援を受けながら代書屋さん、電話修理ショップなどで自立をめざす青年から声をかけてもらう場面もあり、温かい感謝メッセージを受け取りました。ネパールへは3度目、累計300台を超えましたが、ポカラ地区でさえも、つぎの贈呈が望まれています。



車椅子はインド・コルカタ港経由でポカラ市へ、いろいろなトラブルに遭遇しましたが11月末、やっと到着です。コンテナはトラック車台からはみ出していますが、落下もなく無事開梱の運びとなりました。スタッフワークショップで乗降時、段差上げ下げなどの使用注意点、虫ゴム交換、空気入れ点検などの説明を行い、安全、快適に使用してもらうよう説明を行いました。



CBRSポカラ事務所のトレーニングルームでの引渡式では子どもたちが私たちへのお土産に絵を描いてくれました。まだまだ交通手段は十分でなく山を越えたWaling市や村でも出張引渡式が行われています。今回の現地活動には日頃からご支援をいただいている昭島中央ロータリークラブからも参加いただきました。

2018年も車椅子を待つ子どもたちへのご支援、ご協力をよろしくお願いします。



ポカラ市から見た夜明けに輝くヒマラヤ連峰。山々には神々がやどるといわれ、天・風・火・水・地をあらわす5色の小旗タルチョがいたる所で見受けられました。

今回のプロジェクトは(財)日本国際協力システムJICSからの助成を一部受けました。

